

## 参院選

# 「経済再生に取り組む」

## 自民・末松氏、会見で抱負



末松信介氏

今夏の参院選に兵庫選挙区（改選数2）から立候補を予定する自民党現職の末松信介氏

（54）は21日、神戸市内で党の公認決定後、初めて記者会見し「経済の再生や地方分権改革に取り組み、生まれてきて良かったと思える国を作りたい」と抱負を述べた。

末松氏は04年に初当

選、財務政務官や自民党参院国対副委員長などを務めた。末松氏は、鳩山内閣を「高速道路の無料化や米軍普天間の飛行場の移設問題など全く迷走している」と批判。国政選挙で選挙協力を重ねてきた公明

党については「友党である」という精神は変わらない」と強調した。

兵庫選挙区ではそのほか▽民主党現職の水岡俊一氏（53）▽民主党新人の三橋真記氏（32）▽共産党新人の堀内照文氏（37）▽みんなの党新人の井坂信彦氏（36）▽幸福実現党新人の高木義彰氏（40）——も立候補を予定している。

【石川貴教】